

回 答 書

平成25年11月1日

特定非営利活動法人消費者機構日本
専務理事 磯辺 浩一 様

東京都新宿区新宿2丁目19番13号 坂善第1ビル8F

ことぶき法律事務所

電 話 03(3226)0241

FAX 03(3226)0290

上野クリニック新宿医院 川村淳夫代理人

弁護士 尋 木 浩 司



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、貴法人からの平成25年10月21日付書面に対し、以下のとおり、ご回答申し上げます。

- ① 料金表とヒアルロン酸の注記に関するイメージを別紙のとおりお送りします。尚、この点につきましては、貴機構のご指導に沿って、既に平成25年10月28日時点でHPを改訂済であり、同イメージは、改訂後のHPに既に掲載されているものであることを付言いたします。
- ② 合意書につきましては、案文の内容で調印してお送りいたします。
- ③ 以上で意見交換を終了することに同意します。

以上、ご回答申し上げます。

敬具

包茎治療料金一覧表

(包茎手術料金:美容治療を含まない/公的保険の適用範囲外となります。)

手術名	料金	特長	カウンセリング	アフターサービス
包茎手術 (ナイロン糸)	¥75,600	ナイロン糸による環状切開術となります (亀頭下1cm付近の縫合)	無料	無料
包茎手術 (吸収糸)	¥105,000	吸収糸を使用した環状切開術となります (亀頭下1cm付近の縫合)	無料	無料
修正再手術	¥157,500	他院施術に対する修正手術です	無料	無料

さらにウエノ男を目指す方のために、以下のプランも用意しています

(美容治療料金:包茎治療への加算料金/公的保険の適用範囲外となります。)

美容・焼灼	料金	備考
美容治療手術	¥115,500～ ¥630,000	包皮の状態により、料金には個人差がございます。 希望される項目により金額が変わります。
フツフツ除去	¥52,500～ ¥630,000	焼灼・除去する範囲・量・種類により金額は変わります。

ヒアルロン酸 注入	料金	使用する本数により金額が変わります。
タイプⅠ Particle Size(289.3)	¥126,000(1本)～ ¥630,000(5本)	亀頭の露出期間が短い方、敏感な方におすすめです。 亀頭の保護や形成を主に使用します。 早漏改善に効果があります。 粒子が細かいので膜を張るように使用していきます。
タイプⅡ Particle Size(581.6)	¥157,500(1本)～ ¥787,500(5本)	半露出している仮性包茎の方や、亀頭(カリ部分)の形成 範囲が広がる方、埋没タイプの方にもおすすめです。 また亀頭の先細り改善にも効果があります。 タイプⅠよりも粒子が大きくなりますので、術後管理を しやすくする目的に使用する場合があります。
タイプⅢ Particle Size(909.7)	¥189,000(1本)～ ¥945,000(5本)	粒子が一番大きいので主に増大目的で使用します。 亀頭が敏感な方には張った感じが出る方も いらっしゃいますので、その場合はタイプⅡを 使用することもあります。

ヒアルロン酸 使用目的	ヒアルロン酸 タイプ
早漏防止/亀頭保護/亀頭形成	タイプⅠ、もしくはタイプⅡをお薦めします。
亀頭強化/亀頭増大/カリ部分アップ	タイプⅡ、もしくはタイプⅢをお薦めします。

※使用するタイプについては医師の診察結果と亀頭の形状・過敏さ等に応じて
医師判断の上で決定します。

当医院は、公的保険の適用範囲外となり、保険はご利用頂けません(自費診療となります)。

また専門のカウンセラーによるカウンセリングは完全無料です。

美容治療を含めた手術に関わる治療費総額(ローンご利用の場合はローン金利手数料含めた総額)は、
手術前にご呈示・確認いただいております。術中・術後に金額が変動することは一切ございません。

ヒアルロン酸はその種類、注入本数、個人差により、半年～1年位で徐々に吸収されていきます。



ベニスにヒアルロン酸を注入して、安全性に問題はありますか？



ヒアルロン酸は人間の体を構成しているムコ多糖の一種で、体のいたるところに存在しています。

もともと関節や皮膚を構成しているものですから、ベニスに注入しても安全性に問題はなりません。

また、ベニスにヒアルロン酸を入れる際には注射を行います。麻酔をした上で美容整形用の注射針でヒアルロン酸を注入しますので、注射の痛みや安全性についてもご安心下さい。

ヒアルロン酸が日本の医療機関で使用されるようになって10年以上が経過し、現在、様々な部位、また年齢層でも効果が見られると報告されています。

上野クリニックで使用しているヒアルロン酸は、注入用途に応じて数種類をご用意しています。

また中には痛みを軽減する為に

麻酔剤(リドカイン)が配合されたものも使用しています。

いずれもCEマーク、FDAにて安全性と有効性が認可された薬剤です。

ヒアルロン酸自体、元々人間の体内で作られている物質であるため、異物反応、アレルギー反応はほとんど起こりません。

(但し、注入部位付近の血管塞栓による部分的壊死、血管圧迫による皮膚障害、またアレルギー等の副作用が、万分の一程度、ごく稀にですが発症することがあります。)

またヒアルロン酸は体内に吸収されるという特性があることから、永続性はなく、平均的な効果保持期間は(個人差がありますが)およそ半年から1年で時間とともに体内に吸収されていきます。

このような持続性という意味ではデメリットですが、安全性という点ではプラスとなり、以上のことから、ほぼ副作用はない安全な薬剤であります。

■CEマークとは・・・

CEマーク(CEマーキング)とは、欧州域内で販売される製品の安全性・適合性および有効性を、製造業者の責任において自己宣言するものが一般的ですが、医療機器等のリスクの高い製品においては、多くの場合、欧州委員会より指定された第三者機関から認証を受けることが必要になります。

■FDAとは・・・

米国の政府機関で「保健・福祉省」に属する。食品・薬品を中心に化粧品や玩具、タバコなど、消費者が接する機会の多い製品の認可や違反取締を行う。「アメリカ食品医薬品局」と訳される。